

# 2011年2月期 第2四半期決算説明資料

2010年10月

株式会社ゼットン

(コード:3057)



# 目次

### 1.第2四半期決算概要

2011 年 2 月期 第 2 四半期 決算サマリ	4
損益計算書概要	5
四半期業績の推移	6
売上高の変動要因	7
店舗数 / 売上高構成比	8
既存店売上高前年同期比	9
事業別業績:	
ハイライト	10
公共施設開発事業	11
商業店舗開発事業	12
本社経費の概要	13
貸借対照表概要	14
キャッシュ・フロー計算書概要	15
2011 年 2 月期 連結業績計画	16

### Ⅱ. 第2四半期のトピックス

第 2 四半期決算のポイント	18
第 2 四半期の新規出店	24
東京都美術館への新規出店	30
PPENDIX	
売上高 / 経常利益の推移	32





### 2011年2月期第2四半期決算サマリー

### 業績の状況・・・売上高、経常利益ともに過去最高水準となる

売上高は前年同期比12.8%増の3,393百万円、経常利益は前年同期の△113百万円に比べ249百万円増の136百万円となりました。

1

#### 順調な売上高拡大

大規模プロジェクトである「横浜マリンタワー」、期間 限定店舗、ハワイアンブランドを中心に売上高を伸ば しました。ブライダルも好調に推移しました。

#### 収益性の改善

費用抑制と事業効率向上に努めた結果、利益 の出やすい体質に変化し、経常利益率は4.0% となりました(過去最高水準)。

2

### 既存店の状況・・・ほぼ横ばい

既存店売上高はほぼ横ばいとなりました。公共施設開発事業における既存店売上高は前年同期 比で100.7%、商業店舗開発事業における既存店売上高は同99.0%となり、既存店全体では同99.9 %となりました。 ※既存店の定義: 開店から 24 ヶ月以上経過した店舗

3

### 新規出店の状況・・・9店舗を新規出店

公共施設開発事業における新プロジェクトとして1店舗、商業店舗開発事業においては8店舗(カジュアル店1店舗、ハワイアンブランド直営店6店舗、ハワイアンブランドFC店1店舗)を新規出店しました。これにより、当期末の店舗数は46店舗(直営店45店舗、FC店1店舗)となりました。



# 損益計算書概要

(単位:百万円/%)

	2010年 第2四	半期	2011年 第2四	半期		減	ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	3,007	100.0	3,393	100.0	385	-	前年同期比 12.8%増。「横浜マリンタワー」、期間限定店舗、 ハワイアンブランドが好調に推移。
売上原価	883	29.4	1,012	29.8	129	0.5	
売上総利益	2,124	70.6	2,380	70.2	256	△0.5	
販売費及び一般管理費	2,236	74.4	2,221	65.5	△14	△8.9	コストコントロール効果により販管費比率は 8.9%減と大幅に低下。 出店コストは前年同期より 97 百万円減少し、46 百万円にとどまる。
(内訳) 人件費	1,097	36.5	1,078	31.8	△18	△4.7	
地代家賃	327	10.9	341	10.1	14	△0.8	
その他販管費	812	27.0	801	23.6	△10	△3.6	
営業利益	△111	△3.7	159	4.7	271	8.4	売上拡大、販管費低下により、営業利益は大幅に増加、 前年同期より 271 百万円増加し、159 百万円となる。
営業外損益	△1	0.0	△23	△0.7	△21	△0.6	
経常利益	△113	△3.8	136	4.0	249	7.8	
特別損益	3	0.1	15	0.5	11	0.3	
税引前当期純利益	△109	△3.6	152	4.5	261	8.1	
当期純利益	△92	△3.1	80	2.4	172	5.4	

※既存店の定義: 開店から 24ヶ月以上経過した店舗



### 四半期業績の推移



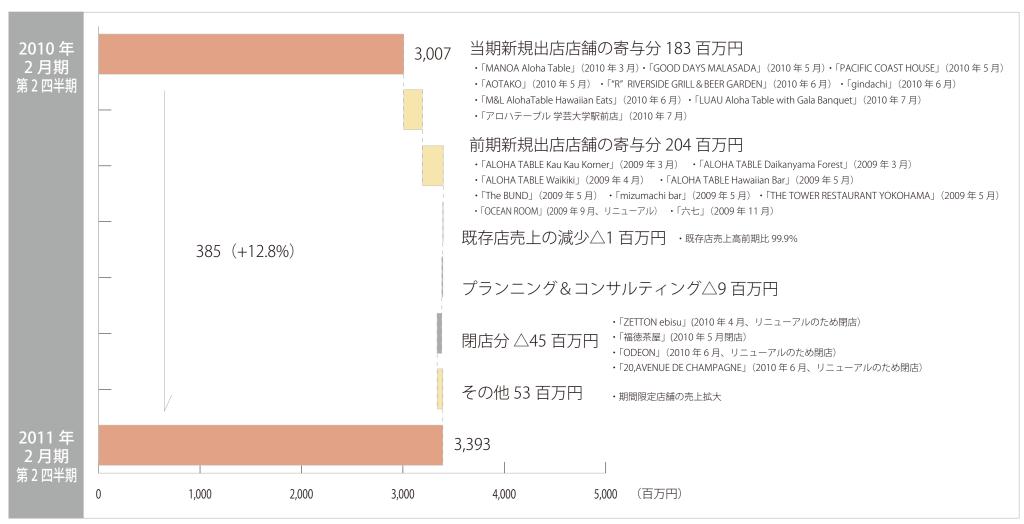
第 2 四半期の売上高は前年同期を 10.7%上回る結果となる。昨年 5 月 にリニューアルオープンした「横浜マリンタワー」、期間限定店舗、ハワ イアンブランドの売上貢献が大きい。



第 2 四半期は 136 百万円の経常黒字となる。期間限定店舗による収益向上とコスト抑制施策の効果が大きい。



# 売上高の変動要因



※既存店: 開店から 24 ヶ月以上経過した店舗

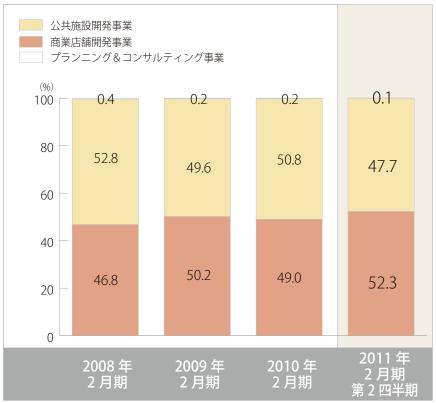


# 店舗数 / 売上高構成比

### 店舗数



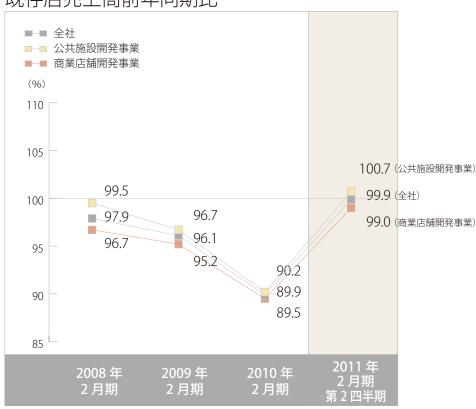
### 売上高構成比





# 既存店売上高前年同期比

### 既存店売上高前年同期比



※既存店: 開店から 24 ヶ月以上経過した店舗。

### 月別既存店売上高前期比





# 事業別業績:ハイライト

(単位:百万円/%)

	<b>全</b> (金額)	:社 (百分比)	公共施設院	開 <b>発事業</b> (百分比)	商業店舗[ (金額)	開発事業 (百分比)	プランニ コンサルテ <i>~</i> (金額)		本社経費
売上高	3,393	100.0	1,617	100.0	1,773	100.0	2	100.0	_
売上原価	1,012	29.8	514	31.8	498	28.1	0	11.4	_
売上総利益	2,380	70.2	1,103	68.2	1,275	71.9	2	88.6	_
販売費及び一般管理費	2,221	65.5	853	52.7	1,059	59.7	43	1,846.9	265
営業利益	159	4.7	250	15.5	215	12.2	△41	_	△265



# 事業別業績:公共施設開発事業

(単位:百万円/%)

	2010年		2011年2		坦	訓	ポイント
	第2四: (金額)	十 <del>切</del> (百分比)	第2四 <b>≐</b> (金額)	<del>► 郑</del> (百分比)	(金額)	(百分比)	3.121
売上高	1,427	100.0	1,617	100.0	190	-	前年同期比 13.3%増。昨年 5 月に出店した「横浜マリンタワー」の 売上が好調に推移。
(内訳) フードサービス	893	62.6	941	58.2	48	△4.4	
ブライダル	534	37.4	676	41.8	141	4.4	ブライダル売上が 141 百万円増加。
売上原価	445	31.2	514	31.8	69	0.6	
(内訳) フードサービス	223	15.7	222	13.7	Δ1	△1.9	フードサービス原価率は 25.1%→23.6%に 1.5%低下。
ブライダル	221	15.5	292	18.1	70	2.6	
売上総利益	982	68.8	1,103	68.2	121	△0.6	原価率の高いブライダル売上構成比率が上昇したが、フードサービスの原価低減効果が寄与し、売上総利益率は 0.6%の低下にとどまる。
販売費及び一般管理費	928	65.1	853	52.7	△75	△12.3	出店コストが 95 百万円→10 百万円へと大幅減少。 (上記除く販売費及び一般管理費率 58.4%→52.1%)
(内訳) 人件費	452	31.7	398	24.6	△53	△7.1	
地代家賃	102	7.2	80	5.0	△21	△2.2	
その他販管費	374	26.2	374	23.1	△0	△3.1	
営業利益	53	3.7	250	15.5	196	11.7	
店舗数	13 /	吉	14 /	<b></b>	1		今期: 新規出店1、閉店1 前期下期: リニューアルオープン1
既存店売上高前期比※	87.49	%	100.7	%	<u> </u>	-	ブライダルの既存店売上は前年同期比 109.7%、 レストランの既存店売上は前年同期比 93.0%。

※既存店:開店から24ヶ月以上経過した店舗。



# 事業別業績:商業店舗開発事業

(単位:百万円/%)

	2010年) 第2四	 2月期 半期	2011年2	 2月期 半期	増	減	ポイント
	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	(金額)	(百分比)	
売上高	1,568	100.0	1,773	100.0	204	_	前年同期比 13.0%増。既存店売上も回復傾向を維持。
売上原価	437	27.9	498	28.1	60	0.2	
売上総利益	1,131	72.1	1,275	71.9	144	△0.2	
販売費及び一般管理費	1,019	65.0	1,059	59.7	39	△5.3	出店コストが 48 百万円→36 百万円へと減少。 (上記除く販売費及び一般管理費率 60.5%→57.7%)
(内訳) 人件費	510	32.5	486	27.5	△23	△5.1	店舗人件費の抑制に努めたことより、人件費率が 5.1%低下。
地代家賃	199	12.7	221	12.5	21	△0.3	
その他販管費	309	19.7	351	19.8	41	0.1	
営業利益	111	7.1	215	12.2	104	5.1	
店舗数	26 /	占	32 Л	店	6		今期: 新規出店 6、リニューアル 2、閉店 1 前期下期: 新規出店 1
既存店売上高前期比※	87.3	%	99.9	%	_		

※既存店: 開店から 24 ヶ月以上経過した店舗。



# 本社経費の概要

(単位:百万円)

	2010年2月期 第2四半期	2011年2月期 第2四半期	増減	ポイント
販売費及び一般管理費	242	265	22	
(内訳) 人件費	102	103	1	
その他販管費	139	161	21	
地代家賃	25	17	△7	2010 年 5 月に本社移転したことによる低減。
減価償却費	5	3	Δ1	
旅費交通費	23	22	△1	
その他	85	117	32	本社移転に係る一時的な費用の増加 19 百万円。
				(単位:%)
販売費及び一般管理費 対売上高比率 ※	8.1	7.8	△0.2	

※販売費及び一般管理費対売上高比率 =本社販売費及び一般管理費/連結売上高



# 貸借対照表概要

(単位:百万円)

	2010年 2月期末	2011年2月期 第2四半期末	増減
【資産の部】			
流動資産	722	917	194
現金及び預金	480	524	43
売掛金	99	229	129
その他	144	165	21
貸倒引当金	△1	△1	0
固定資産	2,181	2,207	25
有形固定資産	1,715	1,743	28
建物・建物付属設備	1,420	1,448	28
器具備品	165	171	6
建設仮勘定	37	1	△36
その他	92	123	31
無形固定資産	39	34	△4
投資その他の資産	426	428	2
資産合計	2,904	3,124	220

	2010年 2月期末	2011年2月期 第2四半期末	増減
【負債の部】			
流動負債	1,174	1,371	197
買掛金	293	392	98
短期借入金及び 一年内返済予定長期借入金	412	340	△72
その他	467	638	171
固定負債	1,316	1,262	△54
長期借入金	1,235	1,154	△80
その他	81	107	26
負債合計	2,491	2,633	142
【純資産の部】			
株主資本	457	536	78
資本金	330	330	0
資本剰余金	253	253	0
利益剰余金	△126	△47	78
評価・換算差額等	△44	△45	△1
純資産合計	413	490	77
負債及び純資産合計	2,904	3,124	220

(単位:%) 流動比率 66.9 5.3 61.6 自己資本比率 14.2 15.7 1.5 ROA  $\triangle$ 9.7 5.3 15.0 ROE 80.8  $\triangle 45.4$ 35.4

※ROA (ROE): 当期純利益/当期の平均資産(平均純資産)×4



# キャッシュ・フロー計算書概要

(単位:百万円)

	2010年2月期 第2四半期	2011年2月期 第2四半期	増減	ポイント
営業活動によるキャッシュ・フロー	41	361	320	主に税金等調整前四半期純利益 152 百万円、減価償却費 116 百万円、 売上債権の増加額△129 百万円、仕入債務の増加額 98 百万円、 その他の流動負債の増加額 150 百万円等によるもの。
投資活動によるキャッシュ・フロー	△697	△144	553	主に有形固定資産の取得による支出△161 百万円によるもの。
財務活動によるキャッシュ・フロー	790	△163	△954	主に長期借入れによる収入 100 百万円、長期借入金の返済による 支出△193 百万円、短期借入金の減少額△60 百万円等によるもの。
現金及び現金同等物に係る換算差額	6	△9	△16	
現金及び現金同等物の増減額	140	44	△95	
現金及び現金同等物の期首残高	281	472	191	
現金及び現金同等物の期末残高	421	516	95	



# 2011年2月期 連結業績計画

(単位:百万円/%)

	2010 年 2 月期 通期実績	2011 年 2 月期 第 2 四半期実績	進捗率 (2Q 実績 / 通期計画)	2011 年 2 月期 通期計画
売上高	5,902	3,393	54.7%	6,200
営業利益	△135	159	93.7%	170
経常利益	△148	136	90.9%	150
当期純利益	△256	80	100.1%	80

※2011年2月期の業績予想は2010年10月1日に修正いたしました。





### 「横浜マリンタワー」が順調に推移

事業売上高は年間8億円規模に

首都圏最大の収益エンジンに育つ

2009 年5 月23 日にリニューアルオープンした「横浜マリンタワー」は、当社がその全事業を運営しています。当プロジェクトの通期ベースの売上規模は8億円に達し、プロジェクト全体の総投資金額7億8,524万円(2010年2月期の出店コスト95百万円)に十分見合った収益基盤を構築することができました。

#### 「横浜マリンタワー」プロジェクト

#### 飲食事業

The BUND (1F)

mizumachi bar (1F)

THE TOWER RESTAURANT YOKOHAMA (4F)

#### ホール運営事業

The Marine Tower Wedding

その他イベントの運営

#### 観光事業

展望台(塔体観光)



### 好調な期間限定店舗とブライダル受注

### 期間限定店舗の収益拡大

夏季限定のオープンテラス業態を積極展開しました。当期は期間限定店舗を5店営業し、収益向上に大きく貢献しました。

### ブライダルも順調に推移

ブライダルは第1四半期と第3四半期に収益が 拡大する傾向があります。当期においてもブライ ダル事業部門は好調に推移しました。

#### 季節的な収益が全体的収益を向上





### ハワイアンブランドの積極展開

直営店を6店増加、16店舗に

フランチャイズ 1号店も出店

売上高は26.5%増加(前年同期比)

子会社である株式会社アロハテーブルにおいてハワイアンブランド戦略を積極的に推進しました。当期は直営店を6店舗、FC店を1店舗出店し、大幅増収となりました。ハワイアンブランド業態は出店コストが低く、1年半から2年程度で投資回収できる資本効率の高さに特徴があります。

#### 商業店舗出店モデル

MANOA Aloha Table PACIFIC COAST HOUSE

#### 小規模出店モデル

GOOD DAYS MALASADA

#### 居抜き出店モデル

M&L AlohaTable Hawaiian Eats

LUAU AlohaTable with GalaBanguet

#### フランチャイズ出店モデル

アロハテーブル 学芸大学駅前店



### コスト抑制施策の浸透

全社的にコスト抑制施策が浸透 共同仕入れによる原価低減と 店舗運営効率の向上に取り組む

これまでにも現場及び管理部門における経費圧縮に努めて きましたが、当期においては現場でのコスト抑制意識がさら に浸透し、共同仕入れ組合による原価低減や店舗運営の効率 化が進み、より利益の出やすい体質になってきました。

#### コスト抑制に向けた取り組み

共同仕入れによる原価低減

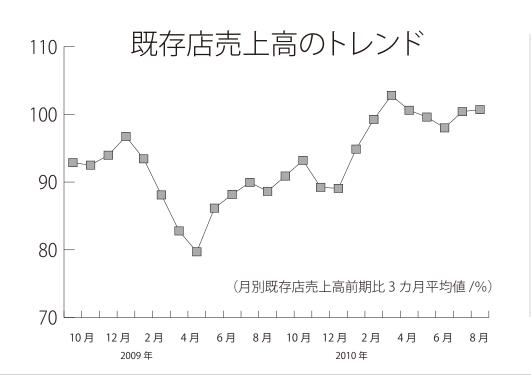
現場でのコスト抑制意識の向上

店長・GM、スタッフの習熟度向上

営業時間、労働時間の最適化



### 既存店売上は回復傾向を維持



#### 既存店売上高 前年同期比

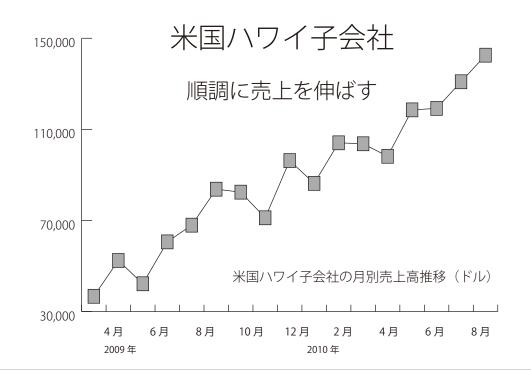
既存店全体 99.9 %

公共施設開発事業 100.7 %

商業店舗開発事業 99.0 %



### 海外店売上も順調に推移



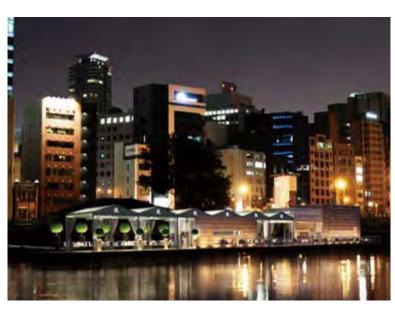
### オーストラリア子会社

リニューアル後の売上高は順調に回復、 通期にて黒字化する進捗。



新規出店 公共施設開発事業

期間限定店舗





### "R" RIVERSIDE GRILL & BEER GARDEN

「"R" RIVERSIDE GRILL & BEER GARDEN("アール" リバーサイドグリル・アンド・ビアガーデン)」: 大阪の中之島公園内のバラ園に 2010 年 6 月 24 日にオープンテラス形式のビアレストランをオープンしました。大阪市が実施した「中之島公園再整備計画」におけるレストラン事業予定者の公募にて、当社が選定されたものです。



#### 新規出店 商業店舗開発事業





### gindachi

「gindachi (ギンダチ)」:東京・銀座にある「Ginza Lobby / 銀座ロビー」の 1 階に、世界のワインを豊富に取り揃え、北イタリアの 煮込み料理 "ボリート" をおでん感覚で楽しめる、お気軽・立ち飲みワインバー「gindachi / ギンダチ」を 6 月 18 日(金)にオープンしました。



新規出店 商業店舗開発事業

ハワイアンブランド





### MANOA Aloha Table

「MANOA Aloha Table (マノア・アロハテーブル)」: 2010 年 3 月 19 日、みなとみらい地区の玄関口・横浜市桜木町駅前、TOC 大型ショッピングタウン コレットマーレ 1F に、ハワイアン・カフェ・バー&ダイニング、『MANOA Aloha Table (マノア・アロハテーブル)』をオープンしました。



新規出店 商業店舗開発事業

ハワイアンブランド

株式会社バルスとの共同事業です。

2010 年 5 月 22 日、東京・南青山にオープンした "AOYAMA Francfranc" 1F に、3 店舗を同時オープンしました。



### PACIFIC COAST HOUSE

「PACIFIC COAST HOUSE(パシフック・コー 「GOOD DAYS MALASADA(グッディズ・マ 「AOTAKO(アオタコ)」:青山の空の下で味 スト・ハウス) |: 内装は森田恭通氏が手掛け マラサダ) |: ハワイで人気のハワイアン・ドー わうタコやきスタンド。 たシック&モダンで LA テイストなインテリア。 ナッツ "マラサダ" のショップ。AlohaTable メニューは彩りの惣菜からサラダ、パスタ、ワイキキで培ったスウィートな味をお届けしま スイーツも充実。



### GOOD DAYS MALASADA AOTAKO





新規出店 商業店舗開発事業





### M&L AlohaTable Hawaiian Eats

イアン・カフェ&ダイニングをオープンしました。

### LUAU Aloha Table with Gala Banquet

「M&L AlohaTable Hawaiian Eats(エム&エルアロハテーブル・「LUAU Aloha Table with Gala Banguet(ルアウ・アロハテーブ ハワイアンイーツ・バー&ダイニング)」: 2010 年 6 月 11 日、 ル ウィズ・ガーラ・バンケット)」: 2010 年 7 月 10 日、 「ZETTON ebisu」(東京・恵比寿)のリニューアルを行い、ハワ 「zetton ODEON」(名古屋)のリニューアルを行い、ハワイアン・ カフェ・ダイニングとして生まれ変わりました。



新規出店 商業店舗開発事業

ハワイアンブランド

FC店舗





### アロハテーブル 学芸大学駅前店

「アロハテーブル 学芸大学駅前店」: 2010 年 7 月 29 日、当社子会社である株式会社アロハテーブルは、「アロハテーブル」ブランドのフランチャイズ 1 号店を東京都目黒区に出店しました。



# 東京都美術館への新規出店

# 2012年春の東京都美術館のリニューアルに伴い、すべての飲食施設運営を当社が受注

東京・上野、東京都美術館のリニューアルにて飲食施設の運営を行う民間事業者の募集があり、当社が選定されました。"トラディショナル ジャパニーズ スタイル" をグランドコンセプトとして、レストラン 2 店舗、カフェ 1 店舗をオープン致します。



Brick TOKYO (仮称) 席数:74 席 335.87 ㎡ 日本で育まれてきた伝統的な"洋食の味覚"を気軽に楽しめるトラディショナル・ジャパニーズ・レストラン。

MUSEUM TERRACE (仮称) 席数:164 席 665.15 ㎡ 日本各地の旬の味覚を厳選し、素材を活かしたオーガニック・カジュアル・イタリアン。

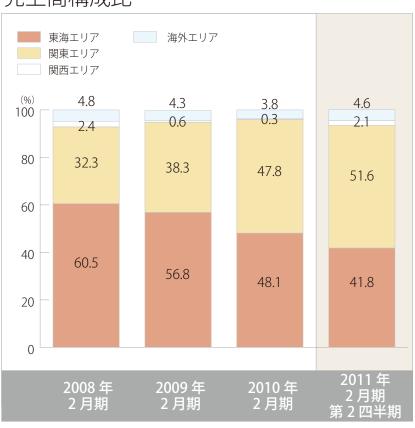
M Cafe (仮称) 席数:81 席 164.81 ㎡ こだわりのオリジナルワッフルやヘルシーなフレッシュジュース、 ライトミールが楽しめるライブラリー・カフェ



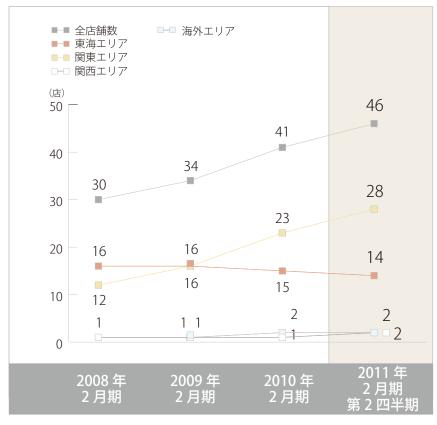


### エリア別:売上高構成比/店舗数の推移

### 売上高構成比



### 店舗数





# 売上高 / 経常利益の推移



※2011年2月期の業績予想は2010年10月1日に修正いたしました。